お知らせ

かんざき



発行:令和4年12月20日 神前地区市民センター

5 326-2751 FAX 325-2070 団体事務局(13時~17時)

神前地区ホームページ(アドレス kanzaki-yokkaichi.com)もご覧ください。



年末年始のご案内



地区市民センターの休みは 12 月 29日(木)~1 月3日(火)です

●戸籍についての届出(出生、婚姻、死亡等)の受付と埋火葬許可証の交付は、 市役所地下 1 階宿直室で行います。 TEL 059-354-8262



年末年始のごみ・し尿の収集について

ごみの種類	年 末	年 始
可熱ごみ・破砕ごみ・資源物 (ペットボトル含む)	収集日程表のとおり	収集日程表のとおり
粗大ごみ戸別有料収集の受付	12月28日(水)まで	1月4日(水)から
し 尿	12月29日(木)まで	1月4日(水)から

年末·年始 処理施設受入表

施設名	28日 (水)	29日 (木)	30日(金)	31日 (土)	1日(日)	2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)
四日市市クリーンセンター	0	0	0	0	休	休	休	0
楠衛生センター	0	休	休	休	休	休	休	0

※搬入時間:四日市市クリーンセンター 8:30~12:00 13:00~16:30

8:30~12:00 13:00~16:00 楠衛生センター

※1月4日(水)より平常どおり。

(注) 12/31(土) は四日市市の家庭から排出されたものに限ります。事業者の搬入はできません。



ヘルスリーダー イキイキ教室



対象: おおむね65歳以上の市民の方

会場: 神前地区市民センター 2階 会議室

日 時: 1月10日(火)13:30~15:00

内容: ストレッチ体操、筋トレ、楽器の演奏と歌など

持ち物: マスク、タオル、飲み物 (動きやすい服装でお越しください)

その他: 申込み、参加費は不要です。

お願い: ①参加される方は、マスクの着用や手指の消毒、検温にご協力ください。

②発熱や咳等の風邪症状がみられる方・基礎疾患をお持ちの方で、感染

リスクを心配される方は参加を控えていただくようお願いします。

問合せ: 高齢福祉課 地域支援係 TEL 354-8170



よろしくお願いします! ご苦労様でした!

12月3日(土)、12月から新しく民生委員・ 児童委員、主任児童委員になられた方への委嘱状 と、11月末で退任された方への感謝状の伝達式 が四日市市文化会館で開催されました。

退任される民生委員の方々には、長年にわたり 見守り活動など、地域の高齢の方々のお世話をし ていただき、誠にありがとうございました。

新しく着任していただいた方々にあっては、こ れからよろしくお願いいたします。



神前地区民生委員児童委員協議会 生川宗利会長が、森市長より、委嘱 状を受け取られました。

各地区カフェのご案内

各カフェサロンの開催予定です。今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により **急きょ、当日中止する場合もあります。**ご理解の上、ご容赦ください。開催できましても、 町内の方を対象としますのでご承知おきください。当日は、ご自宅での事前検温とマスク の着用をお願いします。また、体調の優れない方の参加はご遠慮ください。

◎大日 Café サロン

日時: 1月10日(火) ★1月は第2火曜日10:00~12:00

場所:寺方1公会所 協力費:100円

◎カフェ あったかつの

日時:1月9日(月) ★毎月第2月曜日 9:00~11:30

場所:高角町公会所 協力費:100円

◎より曽井サロン

日時: 1月12日(木) ★毎月第2木曜日 10:00~12:00

場所:曽井町公会所 会 費:100円

◎カフェサロン尾平

日時: 1月17日(火) ★毎月第3火曜日 10:00~12:00

場所:尾平町集落センター 会費:100円

©とおりゃんせ in 菅原 :1月 開催予定はありません







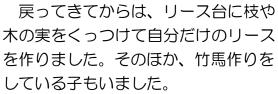
社協「ふれあい事業」が3年ぶりに開催されました。

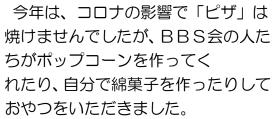


12月4日(日)、大日山公園及び大日山において、神前地区 社会福祉協議会青少年部主催「ふれあい事業」が行われ、神前里 山を守る会や四日市BBS会、三重平中学校の剣道部の皆さんの 協力で、楽しい一日を送ることができました。

当日は、朝から良い天気で、参加した子どもたちは、まず焼き 芋の準備(芋を新聞紙で包み、水につけて濡らした後、アルミホ

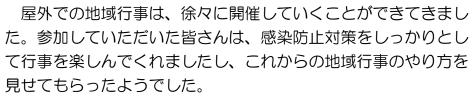
イルに撒きます。) をして、その後大日 山の散策路へ木の枝や木の実を取りに 上っていきました。





最後に、初めに用意した焼き芋と、 その場で作っていただいた「豚汁」

とおにぎりをお昼ごはんにして食べました。



感想を聞くことはできませんでしたが、みんなの帰り際の笑顔 で気持ちが伝わってきました。来年もまた、大日山で会いましょ う。 神前地区社会福祉協議会青少年部









あいさつ運動 標語・ポスター作品展示 1月まで延長

令和 4 年度あいさつ運動標語ポスターコ ンクールに応募してもらった全作品を神前 地区市民センターに展示してあります。

最初は、今月で展示を終了する予定でし たが、「もっと展示してほしい。」という要 望を受け、1 月末日まで展示を延長いたしま 標語・ポスター 連合自治会長賞作品

入口正面(自動ドアの横)

標語応募作品 1 階和室へ向かう廊下左側 ポスター応募作品 2階へ上がる階段の踊り場

す。地区市民センターでご覧ください。

あいさつは、人の心と心をつなぎます。それは地域の連帯を生み、防犯防災の基となります。 「安全安心で住みよい町 神前」のために地域で「**あいさつの火(日)**」を消さないようにこれ からも続けてほしいと思っています。 神前地区連合自治会

きらら号がやってきて、秋の星空を楽しみました。



12月1日(木)、本当に寒く冷え込んだ秋の夕方から、神前小学 校運動場に「きらら号(天体観測車)」がやって来て、100名ほど の方が参加した「星空観測会」が開催されました。

指導は、「上を向いて遊ぼう会」の方々にしていただきました。

当日は少し雲が多く、なかなか直にき れいな星空を見ることはできませんでし

たが、望遠鏡を使ってピンポイントで星を眺めたり、「きらら号」に 掲載してある大きな望遠鏡で月を眺めたりして、秋の夜空を楽しみま した。終わりかけになると雲も晴れ、きれいな星空が見えました。 子ども達も大喜びでした。詳しくは、社協だよりでお伝えします。



神前地区社会福祉協議会 青少年部

一人暮らしの高齢者の方への色紙と年賀状を届けます。



12月7日(水)の午後、神前地区市民センター会議室の机の上に 200 枚以上の色とりどりの色紙と年賀状が届きました。神前地区 内の一人暮らし高齢者の方々へ届ける、地区内小中学校児童生徒の 書いた色紙と年賀状です。

三滝中学校の代表の子ども達からは色紙を、三重平中学校の子 ども達からは年賀状を送ってもらいます。神前小学校の子ども達

からは折り紙を折って、三滝中学校の色紙に貼ってもらっていました。一人一人が丁寧に言 葉や絵を選んで書いてくれました。

民生委員さんは、「毎年恒例の年末見守り訪問をする時に持って いく」と、本当にうれしそうに眺めていました。皆さん(生徒) に、ぜひお礼を言っておいてくださいということだったので、ここ でお伝えします。ありがとうございます。

子ども達からは「心を込めて書きました。喜んでもらえればうれ しいです。」というコメントもありました。

とってもすばらしい、神前地区らしい優しさのあふれる行事だなあと思います。これからも、 ずっと続いてほしい行事です。 神前地区民生委員児童委員協議会

地区市民センターで「スマホ初心者講座」を開催しました。



12月1日(木)、神前地区市民センターで、「スマホ初心者 講座」を開催しました。当日は特定非営利活動法人「愛マムズー T倶楽部」さんから 4 名の講師先生が来てくださり、操作方法 などについて説明していただきました。

スマートフォンの操作が苦手で十分に使いこなせていない方 に丁寧に教えていただいたので、参加された方々も満足してみえ るようでした。

森市長と地域づくり懇談会を行いました。



12月8日(木)、神前地区市民センターにおいて、森市長と地域の代表(各自治会会長、まちづくり推進委員会代表、社会福祉協議会会長、民生委員児童委員協議会会長及び民生委員)とで、地域づくりについて懇談をおこないました。



まず、市長から、「カーボンニュートラル

への取り組み」と「認知症の人にやさしいまちづくり」についての説明がありました。

カーボンニュートラルというと、住民の生活と関係のない話題のように感じますが、住民生活に様々な面で関わる大切な課題であることを教えていただきました。神前地区としても、地域として、また一人ひとりが今後取り組んでいかなければならないと思いました。

認知症の人にやさしいまちづくりについては、「認知症の方に優しくしてあげる」という「上から目



線」の考え方ではなく、「たとえ自分が認知症になっても、今のまま何不自由なく過ごせるように」ということで、「認知症フレンドリーなまち」の実現を目指しているということです。また、認知症の早期発見・早期対応を目的として、早期診断事業(もの忘れ検診)を県内で初めて導入されたそうです。高齢化率の高い神前も多くの方が認知症を正しく理解して、一緒に生活していくためにも「認知症サポーター養成講座」を受講するなど、できることから取り組んでいければと思います。

一方、神前地区からは「避難行動要支援者名簿」を実効性のある、地域の実情に合わせたものにしていくため、より一層、自治会が関わっていけるように現行の取り扱いを見直してほしいということを提案しました。また、住民の安全のために高角橋矢合橋交差点に右折レーンを設置し、朝晩の交通渋滞緩和をしてほしいこと、さらに通学路になっている側道橋(歩道)の滑り止めなどのメンテナンスについて要望しました。

森市長から、避難行動要支援者名簿に関しては、「個人情報保護の 法律があるので難しい面もあるが、実効性のある名簿にしていくため、 どのようなことができるのか整理していきたい」と回答がありました。 また、高角橋矢合橋については、「橋の改修はとても大がかりなので なかなか難しいが、滑り止め対策に関しては何とかしていきたい」と 回答がありました。



最後に森市長から、「本日は新たな視点や様々な思いを知ることができて、とても有意義でした。」と言っていただきました。参加していただいた方々、ご苦労様でした。

神前地区連合自治会

地域マネージャーの募集

- 募集内容 地域マネージャー [会計年度任用職員(フルタイム)]
- 募集人数 11人
- 職務内容 地区市民センターにおける地域社会づくりに関する業務
- 任 期 令和5年4月1日から令和6年3月31日

(再任用する場合もあります)

■ 勤務地 各地区市民センター

(富洲原、富田、常磐、日永、内部、川島、県、水沢、橋北、中部)

- 主な受験資格 次の要件を全て満たす人
- ① 昭和33年4月2日以降に生まれた人。
- ② これまでに地域活動に取り組んだ経験がある人
- ③ 地域社会づくりに深い認識と理解を持ち、自ら積極的に取り組む意欲がある人
- ④ 民間企業等で職務経験がある人。ただし、公務員(正規任用職員)は任用開始日において、退職後3年以上経過していること。
- ⑤ 夜間、休日の会議、行事等への参加が可能な人
- ⑥ 地方公務員法第 16 条に定める欠格条項に該当しない人
- ⑦ 外国籍の場合、永住者または特別永住者の在留資格を有する人
- 8 四日市市に在住する人
- 募集期間

令和5年1月4日(水)~1月24日(火)(必着)

■ 応募方法

市民生活課、各地区市民センターにある募集要項の所定の用紙に必要書類を添え、市 役所 5 階市民生活課へ郵送または直接お持ちください。持参の場合は、月曜日から 金曜日(祝日を除く)の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までにお願いします。

■ 問合せ先 市民生活課 TEL 354-8146

バレンタインハウスお菓子の家を作ろう!

世界で一つだけのお菓子の家を作ってみませんか。

作った後も、お部屋で飾って、食べて、最後まで楽しめる教室です。

◎日 時:2月4日(土)10:00~12:00

◎場 所:神前地区市民センター

◎対 象:神前地区在住の方ならどなたでも

(小学校3年生以下は保護者が同伴してください)

◎講 師:山本 和美さん

◎定 員:お菓子の家12戸分(1家族でお菓子の家2戸までにお願いします)

【先着順】1月10日(火)10:00より受付開始

◎材料費:600円(当日、集金します)/お菓子の家1戸あたり

◎持ち物:エプロン、三角巾、ふきん、持ち帰り用の袋など

◎申込み:1月10日(火)10:00~1月27日(金)17:00まで

神前地区市民センター TEL 326-2751

★当日は新型コロナウイルス感染予防のため、事前検温、マスクの着用、 手指の消毒をお願いします。状況により中止となる場合があります。



新規援助会員講習会のお知らせ

(求む!

地域の子育て応援団

あなたがお住まいの地域には

たくさんいます。

『助けてほしい人』が

空いた時間でサポートしてみませんか?

あなたの力を子育て支援に活かしてみませんか?受講開始から 1年以内に受講を完了すれば、援助会員として登録できます。 1講座からでも受講できます。

易所:三浜文化会館

申込方法 :電話にて1月14日(土)までにお申込みください。

テキスト代:2,053円

その他 : 託児あり(無料)※事前にお申込みください。

申込み·問合せ:四日市市ファミリー・サポート・センター TEL 323-0023

(NPO 法人体験ひろば☆こどもスペース四日市内)

⊣	時	内容		
1/22(日)	9:50~15:15	相互援助活動の趣旨・子どもの権利、子どものあそび		
1/28(土)	10:00~ 15:45	子どもの安全と事故、子どもの心に寄り添う		
1/29(日)	10:00~ 16:00	子どもの病気、ファミリー・サポート活動の流れ、 子どもの栄養と食生活		
2/4(土)	10:00~ 15:45	子どもの心と身体の発達、小児看護		
2/5(日)	10:00~ 15:15	発達障害について〜その子どもとの接し方〜、援助活動を円滑 に進めるために、講習のまとめ		

緊急告知ラジオの販売中止に伴う

令和4年度購入補助申請 受付の一時停止について(お知らせ)

本市では災害時等における緊急情報等の迅速な伝達を図り、防災減災の推進に資することを目的として、緊急告知ラジオの購入に対して購入費用の一部を補助しています。

今般、緊急告知ラジオの販売業者である株式会社シー・ティー・ワイより全国的な半導体の供給不足により緊急告知ラジオの製造に支障が生じ、ラジオの納期が見通せないことから、緊急告知ラジオの販売を一時中止する旨の申し出がありました。

そのため、緊急告知ラジオの購入補助申請の受付を一時停止しましたのでお知らせします。

◎受付停止期間 令和4年12月1日から令和5年3月31日まで

◎ 担 当 危機管理統括部 危機管理課 地域防災支援グループ

電 話:059-354-8119 FAX:059-350-3022

四日市市消防本部公式キャラクター"ラブ"LINE スタンプ配信開始!

四日市市消防本部公式キャラクター「ラブ」の LINE スタンプが、11月1日より配信開始となりました。・消防業務に関する広報や市民の防火防災意識の高揚を図ることを目的としております。



LINEストア

四日市市消防本部

で検索!!

連絡先 四日市市中消防署中央分署

TEL 325-4717

マイナポイントの申込み手続きを支援します

マイナポイントの申込みができるスマートフォンやパソコンをお持ちでない人、もしくは申込方法がわからない人などを対象に、マイナポイントの申込み手続きを支援いたします。

- 場所 神前地区地区市民センター
- 日時 第1回令和5年1月23日(月) 第2回令和5年2月10日(金) 時間 両日とも 午前 9:00~11:30
- ※ 先着でのお受付とさせていただきますので、多数の人にお越しいただいた場合、受付を 早めに終了する場合があります。
- 手続きに必要なもの
 - •マイナンバーカード
 - ・マイナンバーカード取得時に設定した数字 4 桁の暗証番号
 - ご希望のキャッシュレスサービスを決められている方はそのカード等
 - (お持ちの方は)スマートフォン
 - ・ (公金受取口座の登録を希望される場合) 口座情報(銀行名、支店名、口座番号、名義)がわかるもの
- マイナポイントは、 ご希望のキャッシュレス決済サービス(電子マネー・クレジットカード・ プリペイドカード・〇〇PAY など)のポイントとして受取っていただくものです。 事前にご希望のサービスを決めておいていただき、サービスごとの必要な準備をしておいていただくようお願いします。
- 事前のお問合せ・ご相談などは、下記のお問合せ先をご利用下さい。 この記事や当日までの事前準備などについては、以下のフリーダイヤルをご利用ください。 0120-156-888 受付時間 平日 8:30~17:15

四日市市こども子育て交流プラザへ遊びに行こう!!

TEL: 059-330-5020 FAX: 059-334-0606 HP: http://cocoplaza-yokkaichi.jp/ 【開館時間】 <第1部>9:00~11:30<第2部>12:30~14:00<第3部>15:00~19:00 【主なイベント日時・内容】 各部の間に消毒を行います。その間、施設の利用はできません。

1月5日	①10:00~ 11:00~	正月あそび 「たこ」と「こま」を作って冬 のあそびを楽しもう。少しかわった「たこ」	対象/ ① 2歳~未就学児とその保護者 ② 小学生
(木)	②12:45~ 13:45~	と「こま」もあるよ。 ※材料がなくなり次第終了	定員/最大 20 名 受付①9:00~②12:30~
1月14日 (土)	15:00~ 17:00	かきぞめ 新年の目標や抱負をかきぞめしよう!みんな で作る大きな作品は一年間プラザにかざる よ。	対象/小学生~高校生 定員/当日先着 20 名 受付 15:00~ 持ち物/汚れてもよい服装
1月15日 (日)	①10:00~ 11:00 ②15:30~ 16:30	プラザフォトスポット 家族や友だち同士で写真をとろう。	対象/どなたでも 定員/一回につき 1 グループ 5 名まで
1月28日 (土)	10:30~ 11:00	えほんのひろば (受付9:00~) おはなしとわらべうたであそびましょう。	対象/どなたでも 定員/当日先着 10 組 受付 9:00~

【料金】無料 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、運営内容を変更する場合があります。開館状況、 イベント実施状況など詳しくは、ホームページをご覧いただくか、電話にてお問合せください。



ども子育で

神前消防分団が神前小3年生に安全を伝えました。





駐車場の下に60㎡の防火水槽があって、そこから消防 車で水をくみ上げて、ホースにつないで放水するよ。





消防ホースは片方を抑えて片方を持ち上げると伸ばせ るよ。そして、ガチャンとつなぐことができるんだ。





道具がいっぱい入っている車庫の中やいろんな機械が いっぱいついている消防車にのせてもらいました。

火事にならないようにすることが大切なのです。」と伝えました。 子ども達に、とても大切な学習をしてもらえたと思います。 子ども達からの質問に応答しながら学習してもらい、、最後に全 員で「敬礼」をして終えました。

とても寒い野外学習でしたが、心はとても温かくなりました。

12月6日(火)、神前小学校3年生 に社会科の「安全な暮らしを守る人々の 仕事」の学習として、神前消防分団から、 消防団の仕事や役割について、体験しな がらいろいろ伝えました。

消防団の人と消防署の人との違いは、 「消防署で働いているか、他で働いてい るかの違い。」です。今回も分団長の他 4 名の団員の方が来ましたが、そのうち 一人は会社の夜勤の仕事を終えて寝ない でそのまま来ました。

消防団の団員は、毎日会社などで働い て、災害の時に消防団として活動するボ ランティアなのです。こうして神前の町 の安全を守っています。

分団長は、子ども達に、「安全な暮らし を守るのは消防団ではありません。みなさ んです。みなさんは毎日安全に過ごせるよ うに注意しながら生活してください。それ でも、万が一火事が起こってしまったら、 私たち消防団が駆けつけて、素早く火事を 消します。でも、燃えてしまったら全部な くなってしまいますね。火事は起こさない

のが一番です。



四日市消防団神前分団

今年もあとわずかになりました。1年間ありがとうございました。 令和5年もよろしくお願い致します。

【令和5年1月2月3月の主な地区行事】

1月22日(日) 社協「ウインターウォークラリー」

2月 5日(日)同推協「つどい」

2月12日(日)里山保全活動(大日山整備)

3月 5日(日)小学校卒業生記念植樹(大日山)



どんどん参加しましょう!

第9回神前愛さつの日 朝の声掛け活動が行われました。



尾平町 室商店前



尾平町 西

「朝の声掛け活動」が行われました。 今年最後、2 学期最後の声掛け活動 でした。子ども達の声も寒そうでしたが、はっきりとした声で「おはよう ございます」とあいさつしてくれました。 ただ、手をポケットに入れたままの姿勢で、少し元気がなさそうに見 えたので、「手をポケットから出して、背中をちゃんと伸ばしてみよう。」

12月12日(月)、ぐっと冷え込んだ朝早く、第9回神前愛さつの日

と声をかけると、ニコッと笑ってピンと良い姿勢になりました。 地域の方の声掛けは、子ども達にとって、

お家の方や先生方とはちょっと違った感覚 の声掛け(指導)になっているのかもしれま せん。いろいろな善意の声掛けが多いほど、 子ども達はまっすぐに成長してくれると感 じます。お家の方だけ、先生方だけでは届か ないところがあるように思うのです。



上名ヶ丘

「子どもは地域の中で育つ」というのは、そ

寺方町2区

ういう意味なのかもしれません。年末年始、クリスマスやお正月には、 地域の子どもさん方に多く出会う機会があると思います。ぜひ大人から 元気に明るいあいさつを子ども達に投げかけてください。

来年の最初は、1月11日(水)に第10回のあいさつ運動「朝の声 掛け活動」を行います。

今年はたくさんの「あいさつ」をありがとうございました。来年もよ ろしくお願い致します。 神前地区連合自治会

神前女性防災の会「アイリス」自主研修を行いました。



12月13日(火)の午前中、地区市民センターで、神前女性防災の会 「アイリス」が、自主研修を行いました。前半は「HUG(机上避難所運 営訓練)」、後半は神前消防分団の指導で「簡易救命入門講習」を受講しま した。「アイリス」は、防災についてこれから学ぶことが多いので、積極 的に学んでいこうということで計画しました。

「HUG」では、前回の女性のための防災訓練に引き続き、実際に避難

者が避難所に押し寄せていた場合の対応について、同じ会員で経験者の水野氏から学びました。こ の研修を通して、「避難所の運営は誰にでもできる」と感じました。また、避難所のレイアウト、避 難者の受付から誘導、様々な状況に対する対応など、やはり一度は、経

験しておいてもらった方が良いのではないかと思いました。

簡易救命入門講習も「以前一度受講したからもういい。」というので はなく、機会があれば何度でも受講したほうがいいと思いました。感染 症も含めて、いろいろ対応が違ってきていることが多いようです。今後、 地域の方々を誘って、いっしょにさらに学んでいきたいと思います。



